

～震災による配送遅延対策、『正論』『サイゾー』など十数誌が参加表明～
／＼Fujisan.co.jp 定期購読者向け無料デジタル雑誌流通へ
出版社のデジタル雑誌流通支援 無償提供開始

3月11日に発生いたしました、東北地方太平洋沖地震で犠牲となられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害にあわれた皆様に心よりお見舞いを申し上げ、一日も早い復興を祈念いたします。

日本最大級の雑誌専門のオンライン書店「／＼Fujisan.co.jp」を運営する株式会社富士山マガジンサービス(東京都渋谷区 代表取締役 西野伸一郎)は、今回の東北地方太平洋沖地震の影響で、紙の確保や流通事情の関係で、全国的に定期購読雑誌の配送遅延が見込まれるため、定期購読者が雑誌を遅延なく読める仕組みとして、出版社へのデジタル雑誌の流通支援を本日3月22日より期間限定で、無償で開始いたします。

デジタル雑誌流通の無償支援について

Fujisan.co.jp では、東北地方太平洋沖地震による道路の崩壊に加え、交通規制、燃料不足により雑誌の配送に影響がでています。これら物流問題に対し、雑誌のデジタル版を購読者に無料配信することで、お届けの遅延解消を実現すべく、3月22日より参加希望の出版社の正式受付を開始しました。既に『正論』『サイゾー』など十数誌が参加表明をしています。

支援では、国内最大のデジタル雑誌流通に関する Fujisan.co.jp のノウハウやインフラを活用し、出版社から提供されたデータ提供をもとに、配信技術および、会員情報管理などの仕組みを提供してまいります。

対象となった雑誌の定期購読者は、紙の雑誌のデジタル版を、パソコン(Windows・Mac)と iPhone/iPad で発売日にタイムリーに読むことが可能となります。これにより、配送が遅延した場合などに、届かないことによる契約読者のイライラを解消し、出版社の定期購読者の減少を抑えるとともに、読者により良いサービスを提供できるものと期待しています。

※本支援は、あくまで定期購読者がタイムリーに記事閲覧できる環境を提供することが目的であり、今後のデジタル雑誌の販売を前提とするものではありません。また、無償支援の提供期間は、今後のさまざまな状況に合わせて、各社と協議のうえで決定してまいります。

Fujisan.co.jp では、提供している支払いシステムを利用し、義援金の募集も行っております。

<http://fujisan.ms/tohokugienkin>

一日も早い復興を Fujisan.co.jp は祈っております。

株式会社富士山マガジンサービス

日本初の「定期購読エージェンシー」として、雑誌の定期購読・バックナンバーを中心としたマーケティング、販売、配送・梱包、カスタマーサービスおよび顧客管理までを総合的に出版社に提供し、同時に雑誌に特化した EC サイト「Fujisan.co.jp」を運営する会社です。「／＼Fujisan.co.jp」では「週刊ダイヤモンド」や「Cancam」など、9,000 誌以上の雑誌を定期購読で提供しているほか、3,000 誌・50,000 号以上のバックナンバー、650 誌以上のデジタル雑誌の定期購読・バックナンバーも購入可能。2002年7月設立。主要株主はカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社、ngi group 株式会社、トランス・コスモス株式会社。 <http://www.fujisan.co.jp>

【本案件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社富士山マガジンサービス PR 事務局 担当:森下、西本

E-Mail:press@vcreate.jp 電話:03-3261-9535 FAX:03-3261-9515